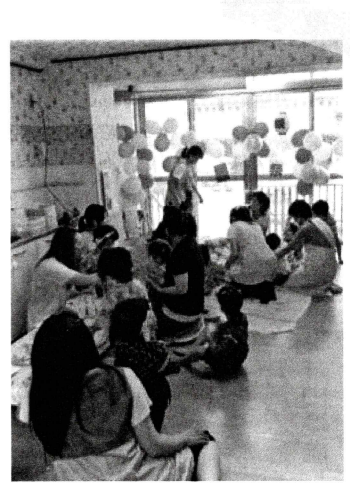
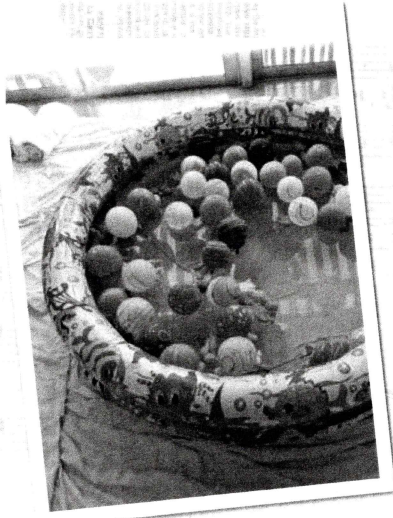


発行 社会福祉法人 聖友ホーム
聖友乳児院 (乳児院)
聖友学園 (児童養護施設)

ぴーちっこ



- ▶ コラム 「忙しい時代の困難を考える」 2.3
- ▶ ふわふわ「聖友学園の8つのホーム」 4.5
- ▶ もぐもぐ 「聖友乳児院の行事食」 6
- ▶ 寄付ありがとうございました 7.8

〒166-0001 杉並区阿佐谷北 3-28-19
Eメール(共通) seiyugakuen@nifty.com
ホームページ(共通) <http://www.seiyuhomu.or.jp/>

聖友乳児院 TEL 3338-1849 FAX 3338-4679
聖友学園 TEL 3338-1844 FAX 3338-1894

忙しい時代の困難を考える

精神科医 小川 恵

仕事柄、保育園や幼稚園の園長先生たちの講習会で、保育士さんや先生の健康管理について話をするところがあります。小学校の校長先生達の講習会でも同じですが、「今時の若い人は…」という定番の話があります。今時の若い人は恵まれすぎ、①体力や根性がたりず、もたない。②我慢が効かない。③「ほうれんそう」つまり、報告・連絡・相談が下手でコミュニケーション能力がない。三題嚙でお茶のみが出来ます。

確かにね、と思うこともあります。同時に、ステレオタイプの誤解で、年寄りの繰り言でもあるとも思います。むしろ、今時の若い人のせいにされる多くのことの原因は、世の中の忙しさにあると考えています。「今時の若い先生は大変だ」とよく理解されている方もおられますが、一方的な園長先生には、職場の環境を考えてみて下さいと進言することもあります。「昔は良かった。先生が新人の頃は仕事にこんなに要求されなかったでしょ。今、先生が新人に戻れば、いきなりやることの多さや、気配りの大変さに気がつくと思いますか？」だか、専門教育の時間が増えたんですね。若い

人がものを知らないから教える時間が増えたんじゃないです。「やつても、やつても文句を言われるだけで、やりがいのなさに直面して、よく働いていますよね。だから、無理しすぎてうつになるのではありませんか」というと、そうですねという話になることが多いです。

それでも精神論が出ることもありません。その時、若い保育士を使い捨てそうに感じた時は、大変さの念押しをします(同じ園で、経営者の考え方が原因で続けてうつ病になる人が出たのを経験したことがあります)。それは犯罪的であると考えてるからです。「昔は子どもも可愛かったし、親も感謝してくれたし、やりがいを感じられたと思うのですが、今はどうでしょう。揚げ足取りするような子ども達相手に、やれて当たり前、出来なければ全てが自分の未熟さの問題で失格保育士・指導員・教師扱いされて大変ですよ。上司も『即戦力重視』だと言つて育つのを待ちませんものね」と。本当に新人には厳しい時代です。

新人に厳しい時代になった原因は何でしょう？ 私は、社会の忙しさが加速した結果だと思えます。こんな時代ですから、忙しく働かないと職自体が守れるか危うい、何暢気なことをいうのも分かりませんが…。誰も気づいて居ませんが、忙

しいとイライラします。そしてそれを相手のせいにしがちになります。残業ばかりの夫は「俺が忙しいのをあいつは分かっている」と。妻は妻で「夫は私がおんなやりくりをして保育園と職場の綱渡りをしていられるのか分かってない」。そう思い合うようになると、夫婦は互いにいい顔など出来ず、互いに優しくなれません。やがて夫婦間だけでなく、通勤時に人におつかつても平気であったり、意地悪く押ししたり、けんかしたり、職場の人間関係も怪しくなります。ある日煮詰まり、離婚話が現実になります。今の日本はほとんど相手を選んだ恋愛結婚です。でも離婚が増えているのが実態です。

また大人は気づいていませんが、大人が忙しいと、その子どもたちも忙しく生活に合わせられます。親に怒られないように振る舞わねばならない子は、目端の利いた素早い子になります。でも、自分が忙しいのが当たり前ですから、ノンビリした子どもやその子を持つてあげる先生にはイライラします。続けば、見張り、待てない自分のペースに合わせられない時は攻撃したり、苛めたりします(ただ、何故苛めるのかは、自分では説明出来ません)。先生も、何故このクラスは運営がしにくく、疲れるのか分かりませんが、巻き込まれてピリピリします。今の園や学校では、子どもも大人もせわし



ないのですが、それを当たり前と思つて、誰もおかしいと感じていないので、忙しさが生み出す緊張に気付くことも説明もできないのが実態です。発達障害とされる子が増えた中には、彼らのマイペースさが許されなくなったという側面はないでしょうか。

私は自分の子ども時代を振り返ることがあります。以前は時間の経過がのんびりしていました。何より、子どもの心がざすぎずしていませんでした。文句や責める言葉ばかり達者で、大人を見張り、揚げ足取ったり、都合悪いときはしらばっくれる子どもは多くはありませんでした（特別なお家の子どもの問題だった気がします）。ですから、先生もお昼休みの時間は、ちよつと奥に下がる位の余裕がありました。午前も午後もお茶をする時に、帰宅前に気になる子どもの話を他の先生として心構えをするだけの時間がありました。声かけすると親もきちんと聞いてくれました。それは小学校や中学校も一緒です。例えば、私が小学校の時連載が始まった『ドラえもん』をみて下さい。のび太君は、いつも退屈で遊び相手を探していました。また、必ず同じ想いをした遊び仲間が見つかりました。今の子どもはお稽古事で忙しいから、友だちと外遊びする時間などありません。また、家でも退屈する暇などない位やらなくてはいけな

いことだらけです。

当時、親たち大人だつて余裕があるから、先生の話を聞いたのだと思います。今、若い先生がうっかり、子どもの様子が気になるので親に声をかけようものなら、「そんなことは分かっています。それを何とさせるのが仕事でしょう」、「それぞれの家庭の事情に口を挟まないで」など厳しい叱責を受けます。最近の保育士さんや指導員さんの退職理由の二つが保護者の方とのコミュニケーション困難です。これは若い人のコミュニケーション能力不足の問題ではありません。実際、東京都の公立学校では、30代から50代の中堅からベテラン教師が燃えつき大量に離職して、若い先生ばかりの学校もあります。

そういったことに出会う中で考えたことがあります。私たちはもう少し、働き過ぎのイライラが自分のせいであることをよく知ってもよいのではないのでしょうか。相手のせいで自分がイライラするのはなく、自分の忙しさがイライラを生み、相手を緊張させるのだと。そういう意味で、もう少し、配偶者や子どもに気配りをして良いのかも知れません。人を殺すのも人ですが、人を生かすのも人です。それを選ぶのは私たち自身です。言い争う家族になるのか、幸せな家族になるのか、どちらを選ぶのかは自分次第なので

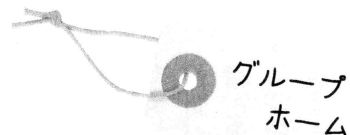
はないでしょうか。そう考えていたとき、今回東日本大震災が起きました。皆さんは家族の安否におののきませんでしたか。3月11日のことを思うと、せめて、かつてのマイホーム主義の時代に家族を幸せの源泉に取り戻したいものです。孤独にならないつながりの大切さを、東日本大震災は改めて教えてくれた気がします。

今回コラムをお願いした小川先生は以前のぴーちっこでも紹介しましたが、淑徳大学総合福祉学部の教授でいらつしやるとともに、都内の病院で精神科医としても勤務しておられます。聖友学園にも月2回ほど来園してくださっています。



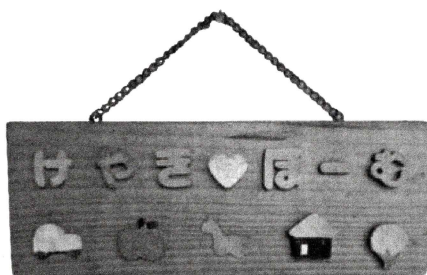
(P3・P・M)

各ホームの名前とその由来をご紹介します。
また、各グループホームの名前の由来も改めてをご紹介します。



けやきホーム

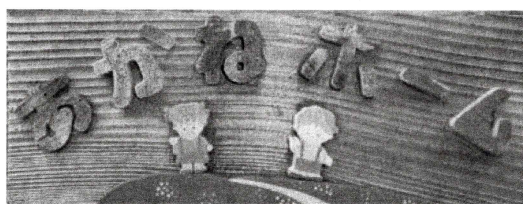
聖友学園に初めて誕生したグループホームとして、阿佐ヶ谷の中杉通りの有名なけやき通りからとりました。



オレンジホーム

オレンジホーム

互いを思いやれる和やかな雰囲気イメージカラーとしてオレンジホームと名付けました。



あかねホーム

子ども達がかたく真直ぐ育つように、また職員が夕方の茜空のように暖かく包み込むようにという思いを込めて名付けました。

ひまわりホーム

ひまわりの花のように強く真直ぐ育つ子ども達になるようにという願いを込めて名付けました。





8 聖友学園には本園に4つ、グループホーム4つ、計8つのホームがあります。本園ではこれまでに各ホームの名前を部屋番号で呼んでいましたが、昨年度にグループホームと同じようにホームごとで名前つけることにしました。決定した



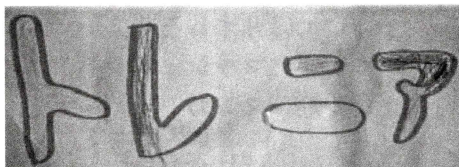
本園

サポテンホーム(1F正面右)

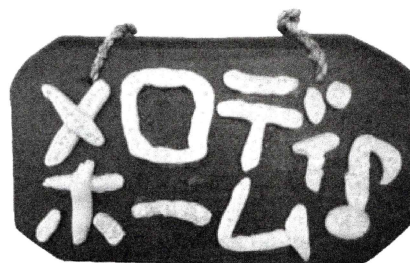
困難にぶつかっても諦めない心を育み、協力し合える関係を築けるようにという意をこめて、諦めないという意味のあるサポテンの名をとりました。



トレニアホーム (1F正面左)



穏やかで思いやりがあり仲良く和やかなホームという意を込め、温和という花言葉がある花の名前からとりました。



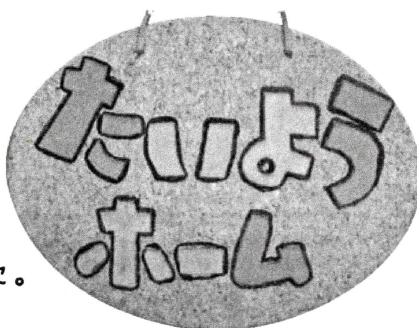
メロディホーム (2F正面から向かって右)

一つ一つの音が合わさってメロディとなるように、一人ひとりの個性を互いに尊重

して相手を思いやって一つの集団として結束する様に、という願いを込めて名付けました。

たいようホーム (2F正面から向かって右)

太陽のように明るく笑顔が絶えないホーム、職員も太陽のように大きく子どもをつつみこめるようにという願いを込めて名付けました。



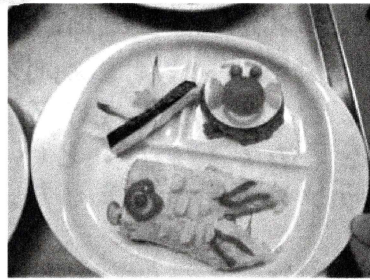


子どもたちの食に関するコーナーです

～乳児院の行事食から～

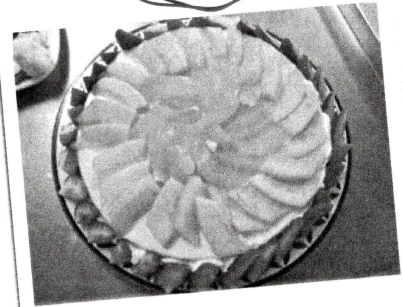
院内で楽しく食事ができるように、行事食を行っています。

5月 子どもの日



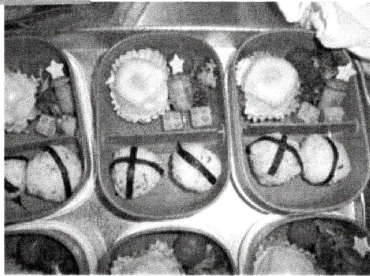
- ・こいのぼりオムライス
- ・ウサギのマッシュポテト
- ・アンパンマンのチーズバーグ

デザートに



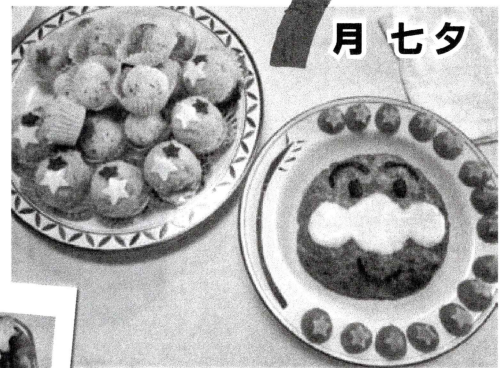
- ・キャラメルムースのフルーツケーキ

4月 お花見弁当



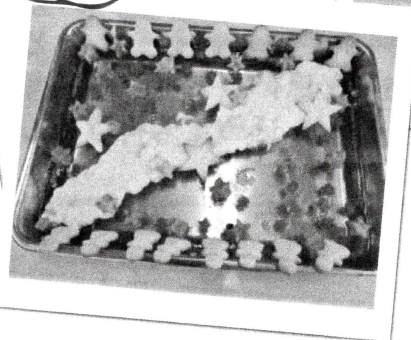
- ・おにぎり
- ・バナナ
- ・チーズポテト
- ・どんぐりウインナー
- ・レゴブロックソーセージ

7月 七夕

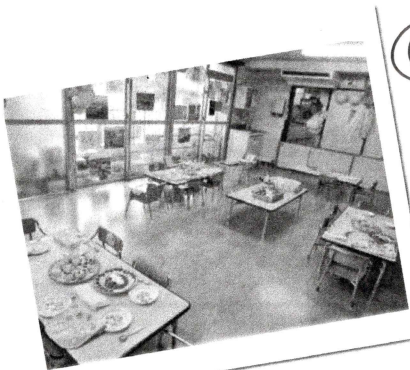


- ・ゆかりおにぎり
- ・かぼちゃサラダ
- ・アンパンマンのハンバーグ

デザートに



- ・天の川のゼリーと
おり姫&彦星クッキー☆



2クラス合同で5～6人のグループを作り、仲良く分け合いながら楽しみました

今後の行事食予定

- | | | | |
|-----|-----------|----|------|
| 9月 | クラス調理でBBQ | 1月 | おせち |
| 10月 | 運動会のお弁当 | 3月 | ひな祭り |
| 12月 | クリスマス | | |



♪ ぴーちっこ広場に
お集まり下さい♪

「ぴーちっこ」は皆様とたくさんのお話できる広場になろうとスタートしました。

皆様には「おたより」のかたちで広場に集まっていたいただき、子どもたちに関する様々な事柄を一緒に考えていきたいと思っています。

皆様からのたくさんのお便りをお待ちしております。下の用紙を切り取って、ご意見、ご感想などお寄せください。

ファックス、Eメールでもけっこうです。

※ Eメールの場合は、件名に「ぴーちっこ係」と入れてください。

のりづけ

のりづけ

のりづけ

※今後継続して「ぴーちっこ」の送付を希望されますか？ ・はい ・いいえ

ご住所 _____ TEL _____

お名前 _____ FAX _____

おる



「ありがとうございました」
次の皆様よりご協力を頂きました。
厚く御礼申し上げます。
(平成23年7月～9月。敬称略)

〈寄付金〉 星賢一郎

〈寄贈物品〉

岡田寛子、大野純子、食肉生活衛生同
業組合、田村梨緒子、櫻井万智子、バ
クレイズ・キャピタル、斉藤伸子、
千葉身佳、大沼、花王株式会社

〈バスデーフレンド〉

村上千代子、宮秋智子、杉本千景、酒井
香子、神崎早苗、高山千賀子、杉本洋子、
磯野和子、福山はつ子、善塔貴美子

〈招待〉

高島屋労働組合(上野動物園)、興津臨
海(おもいつき)、三菱東京UFJ銀行
(観劇)、株式会社 劇団飛行船(ミュー
ジカルショー)、東京都児童会館(観劇)

● 編集後記 ●

毎年8月26日に行われている聖友学
園のお楽しみ会ですが、今年も台風
の為やむなく中止とさせて頂いただ
きました。準備をしていた子ども達も
がっかり…。でもまた来年も同じ日に
実施する予定ですので楽しみにして
いてください！
これから少しずつ寒くなりインフル
ンザが流行する季節になってきます。
皆様、どうぞお体を大切に。

ぴーちっこ編集委員一同

1 6 6 - 8 7 9 0

東京都杉並区阿佐谷北 3 - 28 - 19

聖友ホーム「ぴーちっこ」係 行

See you next!

